

# 令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

## I 事業活動の概要

令和2年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、戦後最大の経済の落ち込みに直面し、依然として厳しい状況にある。

トラック運送業界においてもその影響は多大であるが、感染拡大の中においても、国民生活に必要なエッセンシャル事業として、国民や荷主のニーズに応え、我が国の経済活動に大きく貢献してきた。

当協会では、新型コロナウイルス感染拡大を考慮した緊急支援策として、令和2年度の会費（7月から3月までの9ヶ月分）総額約1億6千万円の減免措置などの支援対策を実施した。

一方で、改正貨物自動車運送事業法により設けられた「標準的な運賃」が告示され、働き方改革を推進するためにもその効果が期待されたところであるが、新型コロナウイルス感染拡大の余波を受けて荷主はもとより会員事業者ともに浸透していない状況にあり、今後も業界を挙げて同法の周知徹底及び「標準的な運賃」の浸透等による適正な運賃・料金の収受の推進に取り組むこととしている。

そのような状況の中、当協会では、トラック運送事業者が社会との共生を図り、安全・安心で質の高い輸送サービスの提供を行うため、輸送秩序確立対策、適正化事業推進対策、交通及び労災事故防止対策、環境対策など次の事業に積極的に取り組んだ。

### 第1 事業活動

#### 1 輸送秩序確立対策

トラック運送の使命は、物資の安定供給、安全輸送の確保であり輸送秩序を確立することが重要である。

そのため、適正な運行計画の策定、確実な点呼の実施及び過労運転等を防止することにより、安全確実な輸送サービスの提供が不可欠であり、それには、長時間労働の是正、適正運賃・料金の収受及び輸送の安全を阻害する行為を防止するため、荷主と密接に連絡・協力して適正な運送取引の確保を図って行くことが必要である。

安全・安心なトラック輸送への信頼を確かなものとするため、安全対策に積極的に取り組むとともに、荷主とトラック運送事業者とのパートナーシップ確立のための次の諸施策を積極的に推進した。また、この取り組みを実効性のあるものとするため、事業の実施に当たっては、関係行政機関と緊密に連携を図った。

##### (1) 改正貨物自動車運送事業法の施行等に係る対応

改正貨物自動車運送事業法について、令和6年度よりドライバーの時間外労働の上限規制が適用されることを踏まえて施行された「規制の適正化」、「事業者が遵守すべき事項の明確化」、「荷主対策の深度化」に加えて、令和2年4月24日に告示された「標準的な運賃」の周知及びその施行に向けて、積極的な対応を図った。また、9月3日に標準的な運賃の普及セミナーを開催し、参加者41名であった。

##### (2) 標準貨物自動車運送約款の浸透等による適正な運賃・料金収受の推進

###### ① 契約の書面化及び下請・荷主適正取引推進ガイドラインの普及・定着

ア 運賃と料金の区分や附帯作業の内容が明確化された標準貨物自動車運送約款、契約の書面化及び下請・荷主適正取引推進ガイドラインについて、トラック運送業界及び荷主に対して更なる周知を行っての普及・定着

イ 標準貨物自動車運送約款の適切な活用による、荷待ち等に対する「待機時間料」、運送以外の役務に対する「附帯作業料」の収受等の推進

② 働き方改革の実現に向けた原価管理に基づく適正な運賃・料金収受の推進

ア 原価計算活用セミナーの開催（10月27日）

参加者60名 講師：近代経営システム研究所 代表 森高 弘純

イ 「標準的な運賃を活用するための原価計算・荷主交渉」セミナーの開催（2月5日、12日）

参加者延べ63名 講師：日本PMIコンサルティング㈱ 代表取締役 小坂 真弘

※セミナー状況をDVDに録画し、協会ホームページで公開した。

ウ 物流セミナーの開催（11月5日） 参加者85名

第1部 テーマ「最近のトラック事業に関する取組について」

講師：近畿運輸局 自動車交通部貨物課 課長 後藤 孝行

第2部 テーマ「企業経営者が実践すべき危機管理と防災対策」

講師：防災システム研修所 所長 山村 武彦

エ 荷主懇談会（新型コロナウイルス感染症影響により中止）

(3) 長時間労働の是正を図るため、生産性の向上や取引環境の改善等「働き方改革」の実現に向けた対策の推進

① 働き方改革の実現に向けたアクションプランの普及促進

「働き方改革の実現に向けたアクションプラン」を活用し、アクションプランの普及促進を図った。

② 「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」の適確な運営

荷主との関係から、トラック運送事業者の自助努力のみで労働時間の短縮が進まないこと、多重的な請負構造から適切な運行管理がなされていない等の困難な状況にあることから、近畿運輸局、兵庫陸運部及び兵庫労働局と連携を図り、協議会の適確な開催・運営に取り組んだ。

第11回兵庫県地方協議会（2月25日）（WEB会議）

③ 荷主との連携による生産性向上に向けた取り組みの実施

「ホワイト物流」推進運動や「取引環境と長時間労働改善に向けたガイドライン」について引き続き周知を行い、荷主との連携による生産性向上に向けた取り組みに積極的な対応を図った。

④ 改善基準告示の見直しに向けた対応

トラックドライバーの労働時間の実態やトラック運送事業者の改善基準告示及び働き方改革関連法への対応状況の把握

・「時間外労働の上限規制適用に係る改善基準告示見直しに向けた実態調査（厚生労働省）」に係る事業者の推薦

⑤ 「標準的な運賃」の周知を図るため新聞広告を活用した広報活動を実施

新聞3紙（神戸、読売、朝日）へトラックドライバーの労働環境改善と「標準的な運賃」について広く一般社会へ周知及び理解を促す広告を掲載（2月13日）

(4) 輸送秩序を阻害する行為の防止とコンプライアンスの推進

① 輸送の安全を阻害する行為の防止や法令遵守について指導

② 運輸安全マネジメント国土交通省認定セミナーの開催

実施機関：（独法）自動車事故対策機構兵庫支所（11月4日、6日） 参加者延べ80名

（公財）関西交通経済研究センター（12月2日） 参加者 32名

(5) 輸送秩序の改善や確立のための委員会、会議等の開催

① 輸送秩序確立委員会及び小委員会の開催

「標準的な運賃」の活用をテーマに検討を進めた。

第1回輸送秩序確立委員会（7月27日）

輸送秩序確立小委員会（9月16日、11月18日）

第2回輸送秩序確立委員会（2月24日）

② 神戸運輸監理部兵庫陸運部との情報交換

輸送秩序改善連絡会（通称：三木会）の隔月開催

## 2 適正化事業推進対策

貨物自動車運送事業法第38条に基づき近畿運輸局長から指定を受けた「地方貨物自動車運送適正化事業実施機関」として、関係行政機関の指導の下、適正化事業の効果を発現するための次の諸活動を展開した。

### (1) 適正化事業の推進による法令遵守の徹底

- ① 巡回指導は、コロナ禍による緊急事態宣言発出等によりその自粛を余儀なくされ、実施件数が大きく落ち込む中、新規許可事業者、悪質事業者など優先度に応じた効率的な実施及び指摘事項に係る改善報告等の事後チェックの徹底に努めた。

ア 巡回指導件数（年間目標：840件）	356件（前年度663件）
うち、新規巡回指導（運輸開始後1ヵ月以降、3ヵ月以内）	55件（前年度31件）
特別巡回指導（乗務時間等告示違反に係る事業所）	8件（前年度10件）
個別指導（配置車両5両未満の霊柩事業所等）	1件（前年度24件）
イ 重点指導項目（事業計画・社会保険等）に係る未改善事業所の行政通報	8件（改善指導件数：34件）
ウ 悪質性の高い営業所に係る行政通報	0件（前年度0件）

- ② 指導項目のうちワースト上位を占める項目（点呼、運行指示書、特定運転者に対する指導及び適性診断、運輸安全マネジメント）の改善に向けた重点的な取組み

- ・深夜早朝時における対面点呼の実施率向上に向け、運行管理補助者制度の活用を促進
- ・過労運転を防止するため、運行指示書作成の必要性及び指示内容の正しい理解を求めた
- ・特定運転者指導内容の正しい理解を深めるとともに適性診断の受診を推進
- ・未だに取り組みのない事業者に対する運輸安全マネジメント制度の活用を促進
- ・その他、関係法令の改正に伴うタイムリーな情報提供及び事業者指導

- ③ 適正化事業指導員に係る研修の充実、資質の向上

ア 適正化事業指導員全国研修「初級研修」	1名受講（10月15～16日）
イ 適正化事業指導員全国研修「専門研修」	2名受講（3月25～26日）
ウ 適正化事業指導員全国研修「特別研修」	1名受講（11月5～6日）
エ 産業カウンセラー養成講座	2名受講（4月～6月・2回）
オ 適正化事業指導員「運転技能研修」	3名受講（2月1日）

### (2) 安全性評価事業（Gマーク認定制度）の推進

利用者が、より安全性の高い事業者を選びやすくするための環境整備として、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関（（公社）全日本トラック協会）が認定・公表する安全性評価事業（優良事業所認定制度）について、地方実施機関として同認定制度の周知とともに認定取得を推進した。

- ① 安全性優良事業所の認定状況

【兵庫県】2020年度申請事業所	337件（申請受付期間7月1～14日）
2020年度認定事業所	326件（認定事業所 計989件・取得率29.1%）
【全国】2020年度申請事業所	9,495件
2020年度認定事業所	9,296件（認定事業所 計26,940件・取得率31.2%）

- ② 認定申請説明会の開催

- ・安全性評価事業（Gマーク認定制度）説明会（5月13日）  
（5月21日は新型コロナウイルス感染症影響により中止）

- ③ 荷主等利用者に対する広報

- ・神戸新聞への広告掲出（6月）
- ・ラッピングトラック走行による地域社会への更なる認知度アップのための広報

### (3) 消費者対策

- ① 引越、宅配便に関する輸送相談

- ② 苦情申告に対する適確・迅速な対応

運送事業者、荷主、一般消費者からの苦情等への対応	51件（前年度59件）
〔内訳〕危険運転等26件、宅配関係等4件、引越等8件、その他13件	

- ③ 引越管理者講習の充実、引越事業者優良認定制度の推進、改正標準引越運送約款の周知及び引越繁忙期に係る分散引越の広報
- ④ 行政機関や消費者生活センターとの連携による的確・迅速な対応
  - ・行政機関や消費者生活センターとの情報交換会(新型コロナウイルス感染症影響のため中止)

#### (4) 行政との連携強化等

- ① 適正化事業実施機関の中立性・透明性保持を目的とした兵庫県評議委員会の開催
  - ・第31回兵庫県適正化事業実施機関評議委員会 (R3.4.15) (新型コロナウイルス感染症の影響のため延期して実施)
- ② 近畿ブロック適正化事業指導員研修会における近畿運輸局との情報交換 (3月)
- ③ 兵庫陸運部担当官と適正化指導員との連絡会議 (毎月1回)
- ④ 兵庫県過積載防止対策連絡会議に参画
  - ア 第51回兵庫県過積載防止対策連絡会議 (11月)
  - イ 強化月間を設け、道路情報掲示板や横断幕、街頭での啓発活動 (2月)
    - (街頭啓発活動は新型コロナウイルス感染症影響により中止)
- ⑤ 兵庫陸運部が開催する整備管理者選任後研修の開催を支援 (10~2月・14回)

### 3 交通及び労災事故防止対策

「トラック事業における総合安全プラン2020(令和2年までに事故死者数200人、人身事故件数12,500件以下など)」の達成に向け、新たな目標値となった「事業用トラックを第一当事者とする死亡事故件数を車両1万台当たり1.5件以下」を目指し、以下の諸事業に積極的に取り組んだ。

#### (1) 交通事故防止対策

- ① 事故防止研修・事故防止大会の開催
  - ア 運行管理者試験事前講習会 (8月5日、7日 延べ94名、2月9日、10日 延べ78名)
    - ・講師：関西交通経済研究センター 主任研究員 下谷 富雄 氏  
主任研究員 水谷 邦宏 氏
  - イ 健康起因事故防止対策セミナー (9月8日 21名)
    - ・講師：SOMPO リスクマネジメント社 モビリティコンサルティング部  
シニアコンサルタント 羽賀 俊之 氏
  - ウ 追突事故防止マニュアル活用セミナー (神戸9月2日、姫路9月7日 延べ35名)
    - ・講師：東京海上日動リスクコンサルティング(株) 主任研究員 磯部 要 氏
  - エ 道路交通法改正に係る研修会 (9月24日 45名)
    - ・講師：兵庫県警察本部 交通企画課 警部 梶野 宏和 氏
  - オ 初任運転者特別講習 (10月26日、3月5日 延べ73名)
    - ・講師：関西交通経済研究センター 主任研究員 下谷 富雄 氏  
事故対策機構 大阪主管支所 藤原 秀一 氏  
事故対策機構 兵庫支所 高田 悠暉 氏
  - カ 交通事故防止大会 (12月4日 50名)
    - ・講師：兵庫県警察本部 交通企画課 警部 梶野 宏和 氏  
兵庫陸運部 整備部門専門官 佐藤 光一 氏  
JAF 兵庫支部 ロードサービス隊 主管 山本 浩昭 氏
  - キ 運輸安全マネジメント認定セミナー (姫路12月2日、神戸11月4日、6日 延べ112名)
    - ・講師：関西交通経済研究センター 主任研究員 田岡 哲哉 氏  
事故対策機構 兵庫支所 高田 悠暉 氏
- ② トラックドライバー・コンテスト  
(兵ト協・全ト協とも新型コロナウイルス感染症影響により中止)
- ③ 適性診断の効率受診のためのナスバネット機材(4台)の貸し出し
  - ・利用会員数 30社
- ④ 安全運転教育用DVDの貸し出し
  - ・貸出本数 403本(本部 280本、東部支部 22本、明石支部 14本、

西播支部 61本、但馬支部 26本)

- ⑤ 無事故無違反に挑戦する「チャレンジ100」運動への参加  
(期間：10月1日～1月8日 100日間)  
・参加チーム 1,186チーム(11,860名) 達成844チーム(達成率71.2%)
- ⑥ 交通安全運動の実施  
ア 春、秋の全国交通安全運動(春4月6日～15日、秋9月21日～30日)  
・県下各地域において「安全指導パトロール」を実施  
・「全国交通安全運動ポスター」を作成し、会員事業所に配布  
・ラジオ放送を活用した啓発スポット放送を実施  
イ 県主唱 年末の交通事故防止運動(12/1～10)  
・ラジオ放送を活用した啓発活動を実施
- ⑦ 県下の小学校等において児童等を対象にした「トラック交通安全教室」の開催  
・実施回数 9回
- ⑧ 県下の新入小学生へ小学校を通じ「交通安全啓発下敷」の贈呈  
・贈呈数 約51,000枚(791校)  
(贈呈式は、新型コロナウイルス感染症影響により中止)
- ⑨ 「正しい運転・明るい輸送運動」(全ト協主唱)の実施  
年末年始の輸送繁忙期(期間：11月16日～1月10日)において、「兵ト協ニュース」などで交通事故防止等に関する広報を行った。
- ⑩ 近畿運輸局が実施する「年末年始の安全総点検」(期間：12/10～1/10)への協力  
自主点検等を通じ、年末年始の安全確保と事故防止の徹底を図るため、「点検表」を会員事業者へ送付し各項目の点検を実施、結果を取り纏め行政へ報告した。
- ⑪ 交通遺児のための募金活動  
・6月22日 (公財)交通遺児等育成基金へ 500,000円 寄贈  
(同日、同会長から当協会会長に対し感謝状贈呈)
- ⑫ 交通安全祈願祭並びに交通事故犠牲者慰霊祭の実施  
秋の全国交通安全運動期間中の9月28日及び1月12日に生田神社会館で実施
- ⑬ 年度末の交通事故防止啓発活動  
交通量の増加する年度末に新聞を活用し啓発活動を実施

## (2) 交通事故防止に効果のある機器導入、取り組みに対する助成

- ① 機器導入に対する助成
- |                   |        |
|-------------------|--------|
| ア ドライブレコーダー       | 1,011台 |
| イ 安全装置(バックモニター等)等 | 591台   |
| ウ アルコール検知器        | 59台    |
| エ 衝突被害軽減ブレーキ      | 227台   |
| オ 血圧計             | 23台    |
- ② 取り組みに対する助成
- ア 適性診断受診料
- |          |        |
|----------|--------|
| ・一般診断    | 7,823名 |
| ・初任、適齢診断 | 4,917名 |
- イ 運行管理者基礎講習及び一般講習受講料
- |       |        |
|-------|--------|
| ・一般講習 | 2,315名 |
| ・基礎講習 | 784名   |
- ウ 運転免許経歴証明書交付手数料  
・24,666名(「チャレンジ100」11,859名含む)
- エ ドライバー等安全運転教育訓練受講料  
クレフィール湖東交通安全研修所等における研修
- |                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| ・(公社)全日本トラック協会設定コース受講者     | 43名(特別研修21名、一般研修22名) |
| ・兵ト協設定コース(セーフティー&エコドライブ研修) |                      |
- (新型コロナウイルス感染症影響により2回とも中止)

- オ 初任運転者安全教育受講料
  - ・3名
- カ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査料
  - ・900名
- キ 健康診断受診料
  - ・15,876名
- ク 脳ドック受診料
  - ・29名

### (3) 労働災害事故の防止

陸上貨物運送事業の労働災害発生の防止に向けて、労働災害防止計画の推進と陸運業労働者の安全及び健康確保を目指し、関係機関と連携し以下の対策を推進している。

- ① 改善基準告示の遵守、過労防止対策の推進
- ② 研修会を通じた労働災害事故防止、労災保険収支改善の啓発活動の実施
- ③ 荷積み・荷下ろし等の荷役作業時の労災事故防止のために作業環境改善について、荷主への理解・協力要請
- ④ 巡回指導時に啓発リーフレットを活用した情報提供、相談業務の推進
- ⑤ 健康診断の受診、睡眠時無呼吸症候群（SAS）、新型インフルエンザ等対策の推進
- ⑥ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会兵庫支部との連携を密にし、労働災害防止に向けた諸活動の実施

## 4 環境・省エネ対策

社会との共生を図りトラック運送業界の持続的発展を目指すため、地球環境の保全、環境負荷の低減に向けた業界の自主的取り組みである新・環境基本行動計画を踏まえつつ、低炭素社会実行計画に沿い、行政や（公社）全日本トラック協会と連携を図りながら、次の諸事業に積極的に取り組んだ。

### (1) 環境対応車の導入促進及び最新規制適合車への代替促進のための助成

- ① 環境対応車等の購入、リースに係る費用助成
 

ア 天然ガス車（CNG）の導入	0台
イ ハイブリッド車（Hyb）の導入	32台
ウ クリーンディーゼル車（28年排ガス基準適合車）の導入	628台
- ② 最新規格適合車購入資金借り入れに対する近代化基金を利用した利子補給
  - ・ハイブリッド車の購入 (0台)

### (2) エコドライブの促進のための助成

- ① NO<sub>x</sub>・PMの排出削減、燃料消費削減に効果のある機器の導入促進
 

ア エコドライブ管理システム（EMS）用機器導入費用助成	
・車載器の導入	450台
・事務所用機器の導入	3台
イ エコタイヤ装着費用助成	
・新品タイヤの装着	1,733本
・リトレッドタイヤの装着	60本
ウ アイドリングストップ促進のための備蓄マット等補助装置導入費用助成	
（一社）兵庫県トラック協会	
・蓄熱マット等の導入	7枚
・蓄冷式クーラの導入	11台
（公社）全日本トラック協会	
・エアヒーターの導入	5台
・車載バッテリー式冷房装置の導入	10台

② エコドライブ研修の受講費用助成

- ・エコドライブ研修受講 1回(第2回のみ)開催 13名  
(第1回研修は、新型コロナウイルス感染症影響により中止)

(3) グリーン経営等の認証取得の促進

地球温暖化対策の一環として、トラック運送事業者による自主的、継続的な環境改善への取り組みを支援した。

① 環境マネジメントシステム認証取得費用助成

- ア グリーン経営の認証取得 35事業所
- イ エコアクション21の認証取得 4事業所
- ウ ISO14001の認証取得 1事業所

② グリーン経営講習会の実施 (11月)(新型コロナウイルス感染症影響により1回のみ開催)

(4) 排ガスクリーン化対策(ディーゼルクリーン・キャンペーン)等

地球環境に配慮した走行の実現のため、関係行政機関等と連携した車両点検整備の確実な実施や不正軽油使用排除の啓発等を行った。

- ① ディーゼル黒煙、不正軽油排除等街頭検査 実績 1回
- ② ディーゼルクリーン・キャンペーン 不正改造排除運動 6月  
点検整備推進運動 9～10月

(5) 環境キャンペーン運動等の実施

エコドライブ推進月間(11月)における環境キャンペーン・エコドライブ運動等の実施

① 環境キャンペーンの実施

県下各地(10支部)にて、環境対策への取り組みを一般の方々にPR

② エコドライブ運動の実施

ア 「兵庫県トラック協会」、「ラジオ関西」、「道の駅(県下36箇所)」のコラボ形式で、エコドライブ啓発活動を実施、また、環境と物流を考えるフォーラム開催について広報を行った。

イ エコドライブ意識調査の実施

会員事業者の協力を得て、所属ドライバーにエコドライブチェックシートによる自己採点を実施、ドライバーが自身の運転を振り返りチェックすることでエコドライブの意識向上を図るとともに、報告されたチェック結果を分析し、その周知啓発を図った。

※ 報告数：174社(2,477名)

ウ エコドライブ運動の一環として、2月にエコドライブ推奨ラジオCM及びエコドライブ10のすすめポスターを作成し、会員事業者、トラックドライバー等へエコドライブ啓発を行った。

(6) 環境と物流を考えるフォーラムの開催

開催趣旨：「トラックが社会に果たしている役割や、環境対策への取り組み、社会との共生を目指した交通事故防止などについて広く理解いただき、併せて、トラック運送業界及び会員事業者の環境改善への取り組みの有効性を知っていただく」

開催日：令和2年11月26日 開催場所：兵庫県トラック総合会館

参加者：49名

内容：① 講演I「SDGs(持続可能な開発目標)に取り組んでいますか？」

・講師：(一社)兵庫県中小企業診断士協会 中小企業診断士 板垣 大介 氏

- ② 講演Ⅱ「コロナと物流 ～ 中小トラック事業者のための  
新型コロナウイルス感染症対策と危機管理～」
  - ・講師：流通科学大学 商学部教授 森 隆行 氏
- ③ 講師と事業者の対談 「コロナ対策等について考える」
  - ・講師：森 隆行 氏（流通科学大学 商学部教授）
  - ・事業者代表対談者：堀 秀夫 氏（兵ト協 環境対策委員長）
  - ・コーディネーター：椿本 和生 氏（兵ト協 環境対策副委員長）

## 5 緊急輸送対策

今後も予想される大規模災害発生時に備え、国や地方自治体と連携し、緊急・救援物資輸送を迅速に行うため以下の施策を実施した。また、新たに10自治体と「災害時における物資等の緊急輸送等に関する協定」を締結した。

### (1) 災害時における物資等の緊急輸送等に関する協定の締結

- ・令和 2年 6月26日 加東市と「災害時における物資等の緊急輸送等に関する協定」を締結
- ・令和 2年 8月26日 神河町と「災害時における物資等の輸送及び仕分け等に関する協定」を締結
- ・令和 2年10月 5日 多可町と「災害時における物資等の緊急輸送等に関する協定」を締結
- ・令和 3年 2月15日 西播7市町(相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、太子町、上郡町、佐用町)と災害時における救援物資輸送の協定を締結
- ・令和 3年 3月 4日 福井県と「原子力災害時における緊急輸送に関する覚書」を締結

### (2) 防災訓練

- ① 神戸港港湾 BCP 協議会 情報伝達訓練 6月 6日 兵庫県トラック総合会館 他
- ② 令和2年度 兵庫県・阪神地域合同防災訓練  
10月 20日 尼崎市立中央中学校、阪神南広域防災センター、三木広域防災拠点 他  
参加車両 1台（神戸中央支部）
- ③ 令和2年度 神戸市災害時物資供給訓練（図上訓練） 11月 16日 神戸市役所
- ④ 大阪湾・播磨灘排出油等防除協議会情報伝達訓練（図上訓練）  
2月 15日 兵庫県トラック総合会館 他
- ⑤ 神戸港保安対策協議会 令和2年度情報伝達訓練（図上訓練）  
3月 23日 兵庫県トラック総合会館 他

### (3) 鳥インフルエンザの発生に伴う輸送

令和2年11月25日に淡路市で発生した鳥インフルエンザに対して兵庫県より要請があり、次の通り輸送を行った。

- ・期間：令和2年11月25日～12月11日
- ・焼却処分する鶏及び資材等の輸送 大型トラック 39台、4tトラック 19台
- ・リフトオペレーター 延べ 30名、運搬パレット 908PL
- ・輸送実施事業者：日本通運㈱

## 6 税制対策等

トラック運送事業の輸送コスト抑制を図るため、軽油引取税の旧暫定税率の廃止、自動車関係諸税の軽減や高速道路通行料の引き下げ及び割引制度の拡充等について関係機関等に要望を行った。また、兵庫県に対しては、運輸事業振興助成交付金の全額交付について要望を行った。

### ① 政党への要望行動

- ・ 自由民主党兵庫県支部連合会への令和3年度予算（政府・県）に関する要望、意見交換会（9月4日、3月19日：WEB会議）
- ・ 自由民主党神戸市議員団への令和3年度予算に関する要望、意見交換会（10月23日）  
（3月は新型コロナウイルス感染症影響により中止）
- ・ 公明党兵庫県本部との政策要望懇談会（7月27日WEB会議）
- ・ 地元国会議員への各支部における令和3年度税制改正・予算に関する要望（10月～11月）
- ・ 自由民主党兵庫県支部連合会への令和3年度税制改正・予算に関する要望（10月23日）
- ・ 公明党兵庫県本部への令和3年度税制改正・予算に関する要望（11月11日）
- ② 兵庫県知事への運輸事業振興助成交付金に関する要請（11月5日）

## 7 中小企業近代化対策

トラック運送事業の経営革新を図るため、(公社)全日本トラック協会と連携し、中小企業新事業活動促進法の普及・促進に努めるとともに、次の事業を実施した。

### (1) 経営改善への取り組み、効率的な事業経営の促進

- ① 総合経営診断受診の促進
  - ・ 診断受診料の助成  
（一社）兵庫県トラック協会 3社
- ② 経営分析のための経営実態調査の実施  
経営実態調査の資料提出 25社（全国2,400社）
- ③ 信用保証協会保証料助成事業の実施  
セーフティネット制度利用に係る信用保証協会保証料及び利子補給の助成
  - ・ 信用保証料助成 9件
  - ・ 利子補給助成 451件

### (2) 輸送効率向上とIT化の促進

- ① 日本貨物運送協同組合連合会と連携
  - ・ 186協同組合加入 3,749事業者（令和3年3月末現在）  
（参考）兵庫県 16協同組合加入 141事業者（令和3年3月末現在）
- ② 中小トラック運送事業者のためのIT活用セミナーの開催  
12月1日 兵庫県トラック総合会館 参加者 27名

### (3) 新型コロナウイルス感染症予防対策特別支援措置

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている会員事業者に対し、新型コロナウイルス感染症防止に係る物品（体温計、アルコール検知器、感染対策パーテーション等）購入助成を実施した。（150件）

## 8 労働力の確保及び人材育成

近年、少子高齢化の進行等により、トラック運送事業においても良質な労働力を確保することが困難となっていることから、労働力の確保及び人材育成のため次の事業を実施した。

### (1) 労働力確保対策の推進

- ① 新規採用ドライバー等の準中型免許を含めた運転免許取得に対する助成  
（一社）兵庫県トラック協会 大型 130名・中型 34名・準中型 10名・けん引 28名  
8t 中型限定解除 12名・5t 限定(準中型)解除 3名  
（公社）全日本トラック協会 準中型 10名・5t 限定(準中型)解除 4名
- ② テールゲートリフター導入に対する助成 70台（52社）
- ③ ドライバーの求人募集に係る費用の助成 59社
- ④ トラック運送事業者のための人材確保セミナーの開催

- 11月13日 兵庫県トラック総合会館 参加者 18名
- ⑤ 大学生・高校生を対象とした就職説明会等でのトラック業界のアピール
    - ・就職フェア for 定通 2021 7月18日 神戸市立摩耶兵庫高等学校
    - (兵庫県 合同就職面接会については、新型コロナウイルス感染症影響により中止
    - また、西播磨高校生マルシェについてはWEBでの開催となったため不参加)
  - ⑥ 雇用・労働関係(雇用調整助成金等)個別相談会の実施  
兵庫県働き方改革推進支援センターと連携し、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小トラック運送事業者に対し、雇用調整助成金をはじめ労働問題について個別相談会を行った。
    - ・神戸(7月29日 兵庫県トラック総合会館) 参加者 3社
    - ・姫路(7月30日 西部研修会館) 参加者 2社
  - ⑦ トラックの日イベントを利用した業界PR  
(新型コロナウイルス感染症影響により中止)
  - ⑧ テレビCM、新聞広告を利用した広報  
人材確保の一環としてトラック輸送の重要性等を広く一般に広報した。

## (2) 人材育成対策の支援

- ・青年部会の活動支援 全国物流青年経営者中央研修会(2月)

## 9 広報対策

荷主企業や一般消費者に運送業界の取り組みを宣伝し、更に消費者が必要とする情報の提供を行うとともに、国や(公社)全日本トラック協会、当協会の事業を会員に周知するため、広報活動を実施した。

### (1) ホームページの活用

ホームページを業界内外に向けた情報発信の基盤的役割を担うツールとして位置づけ、コンテンツの充実を図るとともに、年間を通じてタイムリーな情報提供を行った。

### (2) 月刊会報誌「兵ト協ニュース」の発行

月刊会報誌「兵ト協ニュース」を12回(1回約2,100部)発行し、会員事業者、関係行政機関、都道府県トラック協会等へ配布し、協会の活動状況、行政機関からの連絡事項、講習会等の案内等、会員向けの情報提供に努めた。

### (3) 新聞広告、ラジオ放送等の活用

安全運転、環境に優しい運転、引越の際のポイントやトラックドライバーの労働条件改善に関することを一般市民に広報した。

### (4) トラックの日(10月9日)のPR活動

交通安全、交通公害の防止への取り組みやトラック輸送が国民生活や産業活動に不可欠なものであることを広くアピールし、トラック輸送のイメージアップを図ることを目的に実施した。

- ・トラックの日の行事検討プロジェクト会議の開催  
トラックの日の行事について企画・運営等を検討  
2回開催(4月16日、3月10日)

#### ア 街頭キャンペーン活動

- ・実施期間、場所 10月9日前後 県下各地域
- イ トラックの日イベント (新型コロナウイルス感染症影響により中止)
- ウ 新聞(2紙)へのPR広告掲出 10月9日

## 10 地区輸送サービスセンター活動の強化等

トラック運送事業に関し、市民に対する情報の提供や利用者からの苦情に対応し、安全で安心できる良質のトラック輸送サービスの向上を図るため、支部における次の諸活動に対し支援した。

- (1) 市民に対する標準引越約款や新消費者保護関連法令に関する情報等の提供
- (2) 荷主、一般消費者からの苦情や相談業務
- (3) 交通事故防止や環境保全等に関する啓発運動等の実施

## 11 業種別専門輸送対策の実施

部会において、業種別諸課題について迅速かつ的確な対応を図った。

## 12 その他

地区輸送サービスセンター及び兵庫県トラック総合会館、西部研修会館の効率的な管理運営に努めるとともに、必要な修理・修繕を行う等維持管理に努めた。

## 第2 表彰関係

### 1 国土交通大臣表彰

経営功労者

溝口昭夫氏	日新自動車運送株式会社	令和2年10月29日
碓永良三氏	碓永自動車株式会社	令和2年10月29日

運転者

立石伸治氏	株式会社ヨシダ商事運輸	令和2年10月29日
-------	-------------	------------

### 2 近畿運輸局長表彰

経営功労者

村上功氏	栄進急送株式会社	令和3年2月24日
------	----------	-----------

永年勤続（中間管理者）

吉井豊氏	株式会社吉田組運送店	令和3年2月24日
塚本員久氏	株式会社吉富運輸	令和3年2月24日

永年勤続（運転者）

西谷光重氏	成山運輸株式会社	令和3年2月24日
丸山稔治氏	堀部運送株式会社	令和3年2月24日
吉野健一氏	株式会社ヨシダ商事運輸	令和3年2月24日
岡田康司氏	三田運送株式会社	令和3年2月24日
高木学氏	大伸急行有限会社	令和3年2月24日
若狭栄司氏	株式会社タマエース	令和3年2月24日
徳山守氏	株式会社松原組運送	令和3年2月24日
窪田由男氏	西村運送有限会社	令和3年2月24日
山下雅和氏	株式会社山口運送	令和3年2月24日
尾崎友彦氏	出雲運送株式会社	令和3年2月24日
南川隆文氏	国田運送有限会社	令和3年2月24日
坂山正仁氏	株式会社シーエックスカーゴ	令和3年2月24日
横野竜二氏	株式会社新宮運送	令和3年2月24日
玉田富保氏	福山通運株式会社	令和3年2月24日

岩川幸二氏	有限会社丸福物流サービス	令和3年2月24日
川上義和氏	横田瀝青興業株式会社	令和3年2月24日

安全性優良事業所(Gマーク)

栄進急送株式会社 本社営業所	令和2年11月25日
全日本ライン株式会社 神戸支店	令和2年11月25日
日正運輸株式会社 神戸支店	令和2年11月25日
神戸三興物流株式会社 本社営業所	令和2年11月25日
加西合同貨物自動車株式会社 本社営業所	令和2年11月25日
塩谷運輸建設株式会社 本社営業所	令和2年11月25日
佃運輸株式会社 加古川営業所	令和2年11月25日
大阪いづみ運輸株式会社 姫路営業所	令和2年11月25日
関栄運輸株式会社 本社営業所	令和2年11月25日
株式会社つばめ急便 姫路営業所	令和2年11月25日
福島運輸株式会社 本社営業所	令和2年11月25日
株式会社三陸 本社	令和2年11月25日
株式会社ショーゼン 本社営業所	令和2年11月25日

### 3 兵庫陸運部長表彰

安全性優良事業所(Gマーク) 10社(10事業所) 令和2年12月2日

運行管理者

中島晃一氏	産興運輸株式会社	令和2年8月21日
阿賀章氏	菱倉運輸株式会社	令和2年8月21日
玉井兼二氏	台神商運株式会社	令和2年8月21日

### 4 (公社)全日本トラック協会長表彰

優秀運転者

金十字賞	1人	令和2年12月3日
銀十字賞	28人	令和2年12月3日
事業役員	5人	令和3年3月11日
事業所	1団体	令和3年3月11日
従業員	3人	令和3年3月11日

### 5 (一社)兵庫県トラック協会長表彰

事業役員	5人	令和2年6月22日
従業員	2人	令和2年6月22日
運転者	9人	令和2年6月22日

## II 組 織 等

### 第1 組 織 の 概 要

1 事 務 所 神戸市灘区大石東町2丁目4番27号

2 会 員 数 2,105 社  
(令和3年3月31日現在)

#### 3 本年度中の会員の異動

入 会 56 社  
退 会 27 社

#### 4 業種別会員の内訳

一 般 1,964 社  
一般 (特別積合) 24 社  
特 定 5 社  
霊 柩 47 社  
利 用 運 送 65 社  
計 2,105 社

#### 5 役 員 等

理 事 57 人  
会 長 1 人  
副 会 長 6 人  
常 任 理 事 16 人  
専 務 理 事 1 人  
常 務 理 事 1 人  
理 事 32 人  
監 事 3 人  
名 誉 顧 問 1 人  
顧 問 1 人  
相 談 役 3 人

6 職 員 23 人  
(令和3年3月31日現在) 男 子 17 人  
女 子 6 人

### 第2 組 織 の 運 営

#### 1 (一社)兵庫県トラック協会関係

##### (1) 総 会

第62回定時総会 令和2年6月22日 兵庫県トラック総合会館

- ・令和元年度事業報告(案)を承認
- ・令和元年度公益目的支出計画実施報告(案)を承認
- ・令和元年度計算書類(案)(貸借対照表、正味財産増減計算書)の承認についての決議
- ・理事4名の選任について

##### (2) 理 事 会

- 第1回 令和2年6月2日 (書面開催)
- ・令和2年度交付金事業会計補正予算(案)を承認
  - ・令和2年度近代化基金運営事業特別会計補正予算(案)を承認
  - ・近代化基金の一部処分(案)を承認
  - ・令和元年度計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及びその附属明細書等を承認
  - ・会員の入会を承認
  - ・就業規則変更(案)を承認
  - ・役員候補者推薦(案)を承認
  - ・新型コロナウイルス対策支援(案)を承認
  - ・令和元年度事業報告及びその附属明細書を承認
  - ・令和元年度公益目的支出計画実施報告を承認
  - ・定款第28条第7項に基づく業務執行状況の報告
- 臨時理事会 令和2年6月22日 兵庫県トラック総合会館
- ・常任理事、常務理事の選定
- 第2回 令和2年11月17日 兵庫県トラック総合会館
- ・会員の入会を承認
  - ・令和2年度9月末における収支予算の執行状況の報告
  - ・令和2年度一般会計補正予算(案)及び施設等運営事業特別会計補正予算(案)を承認
  - ・定款第28条第7項に基づく業務執行状況の報告
- 第3回 令和3年3月19日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和2年度交付金事業会計補正予算(案)及び交付金事業運営関連特別会計補正予算(案)を承認
  - ・令和3年度事業計画(案)を承認
  - ・令和3年度一般会計収支予算(案)及び研修会館特別会計収支予算(案)を承認
  - ・令和2年度交付金に係る収支予算及び事業計画(案)並びに交付金事業運営関連特別会計収支予算(案)を承認
  - ・施設等運営事業基金の一部処分(案)を承認
  - ・第45回近代化基金融資等の公募枠(案)を承認
  - ・役員旅費規程の改正(案)を承認
  - ・会員の入会を承認
  - ・会長表彰候補者を承認
  - ・役員定数(案)を承認
  - ・定款第28条第7項に基づく業務執行状況の報告

### (3) 常任理事会

- 第1回(総務委員会合同) 令和2年5月22日 (書面開催)
- ・令和2年度第1回理事会上程議案を承認
- 第2回(総務委員会合同) 令和2年10月28日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和2年度第2回理事会上程議案を審議
- 第3回(総務委員会合同) 令和3年3月8日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和2年度第3回理事会上程議案を審議

### (4) 会長・副会長会議

- 第1回 令和2年4月23日 兵庫県トラック総合会館
- ・新型コロナウイルス対策の対応について協議
  - ・常任理事会、理事会及び定時総会の開催方法について協議
- 第2回 令和2年6月22日 兵庫県トラック総合会館
- ・総会議案について協議
  - ・当面の諸課題について協議

第3回	令和2年7月27日	兵庫県トラック総合会館
・公明党兵庫県本部とのWEB会議について協議		
第4回	令和2年9月28日	生田神社会館
・当面の諸課題について協議		
第5回	令和2年10月28日	兵庫県トラック総合会館
・当面の諸課題について協議		
・常任理事会上程議案について協議		
第6回	令和2年12月8日	兵庫県トラック総合会館
・当面の諸課題について協議		
第7回	令和3年1月12日	兵庫県トラック総合会館
・当面の諸課題について協議		
第8回	令和3年3月3日	兵庫県トラック総合会館
・当面の諸課題について協議		
・常任理事会上程議案について協議		

#### (5) 常任理事・支部長連絡会議

第1回 令和2年12月8日（新型コロナウイルス感染症影響により中止）

#### (6) 委員会

令和2年度における各委員会では、トラック運送事業が国内物流の大半を担う公共的な輸送機関として使命の達成と社会との共生を図るため、交通安全、事故防止、環境対策、輸送サービスの向上及び業界の近代化・合理化対策、労働力確保対策等、各般にわたる諸対策事業について協議した。

##### ① 総務委員会

第1回（常任理事会合同）	令和2年5月22日	（書面開催）
第2回	令和2年8月4日	兵庫県トラック総合会館
・協会荷物配送業務の委託について協議		
・新型コロナウイルス対策の支援について報告		
・但馬支部の跡地について協議		
・兵ト協主催会議の出席者に係る交通費について協議		
・その他当面の諸課題について協議		
第3回（常任理事会合同）	令和2年10月28日	兵庫県トラック総合会館
第4回（常任理事会合同）	令和3年3月8日	兵庫県トラック総合会館

##### ② 物流政策・交付金委員会

第1回	令和2年5月11日	（書面開催）
・令和3年度税制改正要望事項（案）を承認		
・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算（案）を承認		
・近代化基金の一部処分（案）を承認		
・令和元年度運輸事業振興助成交付金事業会計及び交付金事業運営関連の特別会計に係る決算報告を承認		
・第43回近代化基金融資公募結果の報告		
第2回	令和2年10月14日	兵庫県トラック総合会館
・令和2年度物流政策事業報告（中間）		
・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算（案）について協議		
・令和2年度施設等運営事業特別会計補正予算（案）について協議		
・施設等運営事業基金の一部処分（案）について協議		
第3回	令和3年2月22日	（書面開催）
・令和2年度物流政策事業報告（中間）		
・令和3年度物流政策事業計画（案）を承認		

- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算(案)等を承認
- ・令和2年度交付金事業運営関連特別会計補正予算(案)について協議
- ・令和3年度運輸事業振興助成交付金事業会計収支予算(案)及び事業計画(案)を承認
- ・令和3年度交付金事業運営関連特別会計収支予算(案)を承認
- ・施設等運営事業基金の一部処分(案)について協議
- ・第45回近代化基金融資推薦公募枠(案)を承認

③ 交通対策委員会

第1回 令和2年8月3日 兵庫県トラック総合会館

- ・令和2年度交通対策委員会関係事業計画(案)について協議
- ・令和2年度ドライバーコンテストの中止について協議
- ・令和2年度トラックの日のイベント中止について協議
- ・災害時に兵庫県等の災対拠点に派遣する「物流専門家」等について協議
- ・令和2年度交通事故防止大会について協議

第2回 令和3年2月12日 (WEB会議)

- ・令和2年度交通対策委員会関係事業報告(中間)
- ・令和3年度交通対策委員会関係事業計画(案)を承認
- ・貨物集配車両(荷さばき)を対象とした駐車禁止規制区間について報告

④ 環境対策委員会

第1回 令和2年8月3日 兵庫県トラック総合会館

- ・令和2年度環境対策委員会関係事業計画(案)について協議
- ・令和2年度環境キャンペーンについて

第2回 令和3年2月26日 (書面開催)

- ・令和2年度環境対策委員会事業報告(中間)
- ・令和3年度環境対策委員会関係事業計画(案)を承認

環境対策小委員会(9/10)

⑤ 輸送秩序確立委員会

第1回 令和2年7月27日 兵庫県トラック総合会館

- ・令和2年度事業計画に基づく活動方針について協議

第2回 令和3年2月24日 (書面開催)

- ・令和2年度事業報告(中間)
- ・令和3年度事業計画(案)を承認

輸送秩序確立小委員会(9/16、11/18)

(7) 監 査 等

- ① (一社)兵庫県トラック協会監事監査 令和2年5月7日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和元年度事業報告・計算書類及び附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書など、理事の職務執行について監査

② 近畿運輸局

- ・令和元年度運輸事業振興助成交付金事業実施報告  
令和2年4月10日 大阪合同庁舎第4号館
- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画  
令和2年6月15日 大阪合同庁舎第4号館
- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業の変更申請  
令和3年3月3日 大阪合同庁舎第4号館
- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業の変更申請  
令和3年3月24日 大阪合同庁舎第4号館

### ③ 兵庫県

- ・令和元年度運輸事業振興助成交付金事業実施報告  
令和2年4月10日 兵庫県庁
- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画  
令和2年5月29日 兵庫県庁
- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業の変更申請  
令和3年3月1日 兵庫県庁
- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金事業の変更申請  
令和3年3月24日 兵庫県庁

## 2 (公社)全日本トラック協会関係

### (1) 総 会

- 第97回通常総会 令和2年6月25日 (公社)全日本トラック協会
- ・令和元年度事業報告書並びに計算書類(貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)、付属明細書(案)、財産目録(案)、収支計算書(案))の承認について
  - ・理事の選任・退任(案)について

### (2) 理 事 会

- 第185回 令和2年6月4日 (公社)全日本トラック協会
- ・令和元年度事業報告書並びに計算書類(貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)、収支計算書(案))等について
  - ・会員の代表者変更(案)について
  - ・第97回通常総会の招集について
- 第186回 令和2年7月9日 第一ホテル東京
- ・会員の入退会及び代表者変更(案)について
  - ・副会長、常任理事の選定(案)について
  - ・新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策(補正予算含)について
- 第187回 令和2年10月8日 大阪府立国際会議場
- ・会員の入退会及び代表者変更(案)について
  - ・小規模事業者コロナ時・災害時特別対策委員会について
- 第188回 令和2年12月3日 第一ホテル東京
- ・令和3年度事業計画書骨子(案)について
  - ・令和2年度優秀運転者顕章候補者(案)について
  - ・令和3年度主要会議・行事開催日程(案)について
- 第189回 令和3年3月11日 第一ホテル東京
- ・令和3年度事業計画書(案)について
  - ・令和3年度一般会計収支予算書(案)、交付金特別会計収支予算書(案)、鈴木基金特別会計収支予算書(案)について
  - ・会員の退会(案)について
  - ・全ト協表彰規程に基づく表彰及び「正しい運転・明るい輸送運動」に係る表彰(案)について
  - ・定款第27条に基づく業務報告について

### (3) 常 任 理 事 会

- 第221回(理事会合同) 令和2年7月9日 第一ホテル東京

### (4) 委 員 会 等

各委員会において、令和3年度税制改正・予算要望他、交通安全、事故防止、環境対策、輸送サービスの向上、近代化・合理化対策、労働対策、各般にわたる事業について検討した。

### (5) 全国専務理事業務連絡会議

- 第1回 令和3年1月7日 仙台市「ウエスティンホテル仙台」
- ・令和3年度事業計画書(案)について
  - ・第26回全国トラック運送事業者大会開催地について
  - ・令和3年度税制改正・予算に関する要望と結果について
  - ・改善基準告示の見直しについて

### 3 (一社)近畿トラック協会関係

#### (1) 総 会

- 第8回定時総会 令和2年9月9日 大阪新阪急ホテル
- ・令和元年度事業報告の承認について
  - ・令和元年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書等）の承認について

#### (2) 理 事 会

- 第28回 令和2年9月9日 大阪新阪急ホテル
- ・会員の入会の承認について
  - ・定時総会開催対処について
  - ・全ト協・常任委員会委員の推薦について
- 第29回 令和3年2月16日 (WEB会議)
- ・定款第26条第5項に基づく業務執行状況報告について
  - ・令和3年度事業計画(案)・収支予算(案)について
  - ・令和3年度広報事業(案)について

#### (3) 幹 事 会

- 第1回 令和2年6月12日 (一社)大阪府トラック協会
- ・理事会及び総会開催対処について
  - ・広報事業等について
  - ・環境キャンペーンについて
- 第2回 令和2年8月21日 (一社)大阪府トラック協会
- ・理事会及び総会開催対処について
  - ・全ト協・常任委員会委員の推薦について
  - ・トラックの森について
  - ・Gマーク認定制度の認知に向けたラッピングトラック協力会社の推薦について
  - ・近畿地区物流政策懇談会について
  - ・広報事業について
  - ・環境キャンペーンについて
- 第3回 令和2年11月20日 大阪新阪急ホテル
- ・近畿地区物流政策懇談会の対処について
  - ・広報活動について
- 第4回 令和3年3月24日 (一社)大阪府トラック協会
- ・「標準的な運賃」に係る荷主向けパンフレットなどの送付等について
  - ・広報事業について

以上、令和2年度における主な事業の概要であります。  
定款第53条の規定に基づき報告いたします。

一般社団法人兵庫県トラック協会  
会 長 福 永 征 秀